

【研究協力をお願い（オプトアウト方式による情報公開）】

京都第一赤十字病院 産婦人科

当院では、以下の臨床研究を実施いたします。この研究は、既存の診療記録を用いた後ろ向き研究であり、患者さんへの新たな介入は一切行われません。

本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

■研究課題名

初産婦における分娩誘発の成功率および帝王切開の要因に関する後ろ向き研究

■研究の目的

分娩誘発は産科診療において日常的に行われる処置ですが、成功率や帝王切開に至る要因は患者背景によって異なります。特に初産婦では帝王切開となる割合が高いことが知られており、分娩管理上の課題となっています。

本研究では、当院における初産婦の分娩誘発症例について、経膈分娩に成功した割合および帝王切開に至った背景を明らかにすることを目的としています。

■対象となる方

2022 年 4 月から 2025 年 3 月の間に、当院で分娩誘発を受けた初産婦の方

研究期間：倫理審査委員会承認日から 2026 年 3 月まで

■研究の方法

診療記録（電子カルテや分娩記録）を用いて、以下の情報を匿名化のうえ収集します。個人が特定される情報は一切使用いたしません。

収集項目：

- 年齢、妊娠週数、誘発理由
- 誘発方法（バルーン、オキシトシン等）
- 分娩様式（経膈分娩または帝王切開）
- 帝王切開理由（遷延分娩、胎児機能不全 等）
- その他（必要に応じて Bishop スコア、分娩所要時間、新生児体重など）

■個人情報の取扱い

本研究では、診療情報を匿名化し、個人が特定されない形式でデータを取り扱います。研究成果は学会発表や論文として公表される可能性があります。個人情報が公表されることは一切ありません。

■研究への協力を希望されない方へ

本研究はオプトアウト方式を採用しております。

研究への情報利用をご希望されない場合は、下記までお申し出ください。申し出があった場合は、その方の情報を研究対象から除外いたします。その場合でも患者さんに不利益は生じません。

■問い合わせ先

京都第一赤十字病院 産婦人科

担当医師：高岡 幸（研究責任者）

075－561－1121（代表）